

令和2年度 学校経営方針

教育目標 深く考え 心豊かに 実践する生徒

重点目標(目指す生徒像)

○ これからの社会をよりよく生きぬく生徒

- ・自ら課題を設定し、課題解決に向けて、主体的に行動する
- ・自他の違いを認め合い、他を尊重しつつかわり合い、合意形成する
- ・社会の変化に対応し、柔軟な発想と豊かな表現で未来を構想する
- ・世界的視野で考え、地域での活動を通して、地域貢献や社会貢献する

学校経営の基本方針

◇ 3C (Challenge, Change, Comfort)

1UPプロジェクトシーズン3, ~常識のレベル上げる~

◇ GLOBAL SCHOOL for SDGs

◇ 持ち味とチャンスを生かし、1人1人が輝く全員主役の学校

[教師の姿勢]

生徒も教師も1UP → 指導力のアップデートとバージョンアップ
できない理由を考える → 子どものせいにはしない、できない理由を取り除く
のりしろとお互いさま → 気づかいと思いやり、情けは人のためならず

1 主体的・対話的で深い学び

<1UP組織目標>

○ 振り返りを核に授業改革を進め、深い学びによる目指す資質・能力の育成を図る

- 振り返りを充実させる課題設定、振り返りの文章化による深い学び
- 振り返りと家庭学習を接続するシンカタイムの見直し
- 目指す資質・能力を育成する、積極的な「しかけ」による、主体的・対話的で深い学びへの授業改革
- 総合的な学習の時間を中心にした、探究活動の質の向上を目指す、教科横断的な学習

※ 目指す資質・能力

- ・生きて働く「知識及び技能」
- ・あらゆる状況に対応できる「思考力・判断力・表現力」
- ・学びを生かそうとする「学びに向かう力・人間性」

カリキュラムマネジメント

2 自立性と社会性

<1UP組織目標>

○向上心と自浄作用で自律性を高め、良好なコミュニケーションで人間関係能力の向上を図る

- あいさつの質の向上と臨機応変な対応力・応用力の育成
- より高い目標を設定し、その達成に向けて考え努力しようとする向上心の育成
- 規範意識とセルフマネジメント力を高めることによる自律性の育成
- 良好なコミュニケーション能力や対人関係能力を育成するための、ソーシャルスキルトレーニング、構成的グループエンカウンターの計画的実践
- 特別活動を核に、自主的活動を通じた、合意形成能力、自尊感情の向上
- 教科横断的なアウトプットの訓練による、正しい自己表現の向上 **カリキュラムマネジメント**

3 共生教育・UDL

<1UPの方向性>

○生徒1人1人の見取りを徹底し、ニーズに合わせた合理的配慮の提供を図る

- 生徒の誰もが取り組みやすいユニバーサルデザインによる授業
- 下位生徒支援、特性のある生徒についての合理的配慮に関する共通理解
- 南浜中スタンダード10のバージョンアップ
- かかわり合い、話し合い、FTの進め方・配慮事項の共通理解 **カリキュラムマネジメント**
- SDGsを念頭に、世界的視野で考え、地域で行動するESD、人権教育

4 健康体力の向上・基本的生活習慣

<1UPの方向性>

○三点固定を徹底し、自らの手で生活習慣の改善を図る

- グリーンノート、学習計画表を活用した、三点固定の徹底
- 時間管理の意識を高めることによるメディアコントロール
- ネット・スマホ・SNSに関するルール作りにおける生徒の主体的な取組
- 保護者、地域を巻き込んだルール作り
- 体力の向上を目指した、授業、部活動その他の活動の工夫と充実

5 地域連携ネクストステージ

社会に開かれた教育課程

<1UPの方向性>

○社会に開かれた教育課程に向けた地域連携の再構築を図る

- 単元配列表を活用した、活動の整理と意味づけによる教科横断的な学習
- コミュニティースクールを意識した、地域連携の再点検と再構築 **カリキュラムマネジメント**
- 持続可能な地域連携と教育課程への位置づけ **カリキュラムマネジメント**
- 学びの拠点作りを核にした、地域連携の推進
- キャリア教育の視点から、外部の人材を活用した多様な教育活動の展開
- 広報活動、情報発信の充実・改善

全教職員の参画による学校改革

- ◇ベクトルをあわせた学校改革 = 1UPプロジェクト3と教職員人事評価をリンクさせ、PDCAサイクルを回す
- ◇働き方改革を念頭に、効率的・効果的で活気あふれる学校運営を行う